

<緊急シンポジウム>

東アジアの平和にとって 香港とは何か

——香港の若者たちの運動は世界をどのように変えるか——

逃亡犯条例改正案への反対を契機とする香港の若者たちの運動は、現在も継続しています。香港はいまどういう状態にあるのか。香港の若者たちは何を求めているのか。香港の運動は、中国、東アジア、そして世界をどのように変えるのか。

香港の運動の若手の論客、最新の香港取材した日本の写真家、香港出身の社会学者、日本の若手政治学者の4人が、香港の現在と将来について語り尽くします。

日時: 2019年10月26日(土)

13:00-17:00

場所: 立命館大学

大阪いばらきキャンパス

B棟2階 B275・B276教室

報告: 盧斯達氏 (評論家、香港在住)

初沢亜利氏 (写真家、9月に香港を現地取材)

張彧啓 <チョウ・イクマン>氏

(立命館大学国際関係学部准教授、社会学)

討論: 原民樹氏 (千葉商科大学客員講師、政治学)

IIRAS

立命館大学
国際地域研究所

主催・お問い合わせ: 立命館大学国際地域研究所

TEL 075(466)3335 EMAIL kokuchi@st.ritsume.ac.jp

写真: 初沢亜利